

学校教育目標 <元気あふれる学校> 夢に向かって笑顔で学び合う子どもの育成

<元気あふれる学校>は、金泉中・金立小・久保泉小統一の「雄飛学園」の目標です!!



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第29号

令和6年12月19日

文責：校長 中村 佳代

*** 「挨拶運動」始めました!! (5年) ***

12月に入って、5年生の子どもたちが「挨拶運動」を始めました。学級活動の時間に、本校の約束事である「3つの『あ』」の実現に向けて、もっとみんなでよりよくすることはできないかと話し合い、考えた実践活動の一つです。登校してきた子どもたちが、一人、また一人と、校門に集まってきます。全校の誰もが、気持ちのよい『あ』いさつ』をすることができるように、大きな声で呼び掛ける姿が見られます。学校をよくするための活動を、自分たちで考え、自分たちで実践できる姿が、どの学年でも見られるようになるとうれしいですね。



*** かけ算の九九(2年)頑張っています!! ***

算数の時間に、「かけ算」の学習に取り組んでいる2年生です。かけ算の仕組みや意味について学習し、「かけられる数」や「かける数」の違いについても学んだことでしょう。この日は、担任の塩月先生だけでなく、山崎先生や地域のボランティアの先生方にも、覚えてたの九九を何度も唱えて聞いていただき、合格のサインをもらうことができていました。休み時間には、6年生のお兄さんやお姉さんも、ミニ先生として協力してくれています。



「のぼり九九」は上手に言えても、「くだり九九」になるとちょっと難しくなります。さらに、「ばらばら九九」になれば、確実に覚えていないと、なかなか即答できません。「合格」と言ってもらえると、子どもたちは、とてもうれしそうです。繰り返し練習をしてきたのだろうなと思うと、微笑ましく感じます。算数の学習に取り組む上で、計算力はやはり重要です。「正確に、速く」計算することができる力は、どの子にも身に付けさせたい力です。考える力はあっても、立式はできていても、計算する



段階で戸惑ってしまっていては、とてももったいない。1年生から積み重ねてきている「いくつといくつ」「10のまとまり」「繰り上がり・繰り下がり」の学習も、一つ一つが、とても大切な内容で、次の学習につながっていきます。2年生で学ぶ「かけ算」も、これからにつながる大切な学習です。まだ学習は始まったばかりです。少しばかり時間が掛かっている、問題はありません。確実に自分の力にしてほしいものです。2年生、一人一人の頑張りを応援しています。

*** 研究授業「話し合い活動」(3年) ***

12月12日(木)に、3年生の学級で「学級活動」の授業が行われました。今回の話し合い活動の議題は、「Aさんとお別れ会を成功させよう」でした。提案理由は、「Aさんにとっても学級のみんなにとっても楽しい思い出として残るような会にしたい」といった内容です。いくつかの案が出されていきますが、それぞれが意見を述べた後は、個人の好みで賛成や反対の意見を述べるのではなく、全体のことを考えて意見を述べていかなければなりません。その案は提案理由に合っているものなのか、決まっていることに当てはまるものなのか、Aさんはどう思っているのか、みんなはどう考えているのか、折り合いを付け、合意形成を図ることはなかなか容易なことではありません。全体の意見の傾向をとらえなければならないからです。ですが、子どもたちはこれまでの経験をもとに、しっかりと意見を述べ、話し合うことができていました。少人数で意見交流をしたり、振り返りを行ったりすることを積み重ねていくことで、話し合い活動全体をレベルアップすることができるでしょう。きっと、3年生のみんなにとって、思い出となる楽しい実践活動につながると思うと思っています。



この日の研究授業には、本庄小学校の本村一浩校長先生においでいただき、授業を参観していただきました。(5年生の研究授業のときにも来ていただきました。)事後の研究会では、先生方が、授業づくりや子どもたちの様子から、よかった点や取り入れたい点、問題点やこれからの改善点を出し合い、全体で共有していきました。回を重ねるごとに、よさも課題も見えてきます。だからこそ、学校全体のよりよい授業づくりにつなげられるのだと思うところです。本村校長先生からも、たくさんの御指導・御助言をいただきました。是非、明日からの授業改善に役立てていきたいと思っています。

